

あきらめない



津田塾大学客員教授
元厚生労働事務次官

村木 厚子 氏

〈プロフィール〉

1955年高知県生まれ。1978年高知大学卒業。同年、労働省（現厚生労働省）入省。女性政策、障がい者政策などに携わり、2008年雇用均等・児童家庭局長、2012年社会・援護局長などを歴任。2013年7月から2015年10月まで厚生労働事務次官。現在は、津田塾大学客員教授、伊藤忠商事（株）社外取締役など。

〈著書〉『日本型組織の病を考える』（角川新書）、『女性官僚という生き方』（共著、岩波書店）、『あきらめない』（日経BP社）、『私は負けない』（中央公論新社）など。

〈スタッフより〉

厚生労働事務次官としての在職中に、郵政不正事件に巻き込まれた村木先生は、どのように困難を乗り越えられたのでしょうか。「負けない」「あきらめない」という強さ、また、どんな状況でも客観的に物事を見る力を学びたいと思います。

公開講座 「総合2018」

漕ぎ出せ未来へーフレキシブルな心のコンパスを携えてー

第17回 11月1日(木) 13:00～14:30

@津田塾大学 特別教室